

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかばの杜・東海			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日		～	2025年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)	23
○従業員評価実施期間	2025年 1月 15日		～	2025年 2月 20日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 21日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	構造化ができており障害の特性に合わせた支援ができる。	常に利用者の行動を分析してスタッフ間で共有し改善を行っている。	スタッフ間の情報交換量を増やす。
2	頻繁に研修等を行い支援につなげている。	外部の動画研修の導入。	スタッフ間の意識を高めるため動画などの研修時間を毎日作っている。
3	外へ出かけ自然や地域社会とふれあう活動をしている。	自然とのふれあいを増やすため常にスタッフ間の共有を行っている。	地域との交流を図っている。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者との情報共有。	送迎者が偏る傾向にある。	家族との交流会を頻繁に開催する。
2	課題等の入れ替えをなかなか行えない。	スタッフの業務過多になっている。	システムなどを導入し業務の改善を積極的に行う。
3	利用者の年齢幅が広い為活動に限りがある。	現状の環境を考えると難しい。	時間帯を分けより良い支援ができるよう工夫する。